

この世界で。
この街で。
このじぶん。

YMfg

北九州地域PPP/PFI官民連携プラットフォーム
国土交通省 地方ブロックプラットフォーム 合同開催

2025年度

PPP/PFIセミナー・官民対話

「北九州地域PPP/PFI官民連携プラットフォーム」は2019年に立ち上げ、内閣府・国土交通省「PPP/PFI地域プラットフォーム協定」のもと、PPP/PFIの推進に向け、セミナーや官民対話を行っております。

今回、国土交通省「地方ブロックプラットフォーム(※)」との合同開催により、北九州エリアに加え、「九州・沖縄ブロックプラットフォーム」の自治体・民間事業者等を対象として企画を開催します。

(※)「地方ブロックプラットフォーム」は国土交通省が内閣府と連携し、9つの地方ブロック（北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州・沖縄）に設置しており、PPP/PFIに関する情報やノウハウの横展開を図っています。

開催日時

2025年6月30日(月) 13:00～17:20

※12:30から受付開始

開催方法

現地会場及びWEB（ハイブリッド形式）

【現地会場】COMPASS小倉

福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目8-1AIMビル6階

国からの情報提供①

13:05～13:25

「PPP/PFIの推進に向けて ～令和7年度アクションプランについて～」

内閣府 民間資金等活用事業推進室（PPP/PFI推進室） 企画官 鈴木 祥弘 氏

国からの情報提供②

13:25～13:40

「国土交通省におけるPPP/PFIの最新動向」

国土交通省 総合政策局 社会資本整備政策課 課長補佐 小林 将 氏

北九州周辺自治体の官民連携に関する意見交換

13:50～14:50

①各自治体の取組紹介

②意見交換

登壇

北九州市、行橋市、
田川市・株式会社BOOK

登壇

北九州市、行橋市、田川市・株式会社BOOK

コーディネーター

内閣府、国土交通省

進行

株式会社YMFG ZONEプランニング

アピールタイム

15:00～15:15

官民連携事業に携わる民間事業者による、取組や事業実績のアピール（3社程度）

官民対話（オープン型サウンディング）

15:30～17:20

北九州市：的場池公園内旧北九州ハイツ跡地活用事業

北九州市：門司港地域複合公共施設整備に伴う全体管理について

福津市：東部下水道終末処理場跡地の利活用

名刺交換会

17:20～

定員 現地会場50名、WEB200名（※先着順）

申込締切 2025年6月24日（火）17:00迄

主催・共催
後援
【主催】山口フィナンシャルグループ、北九州銀行、
YMFG ZONEプランニング
【共催】国土交通省、北九州市
【後援】内閣府

申込方法



お問い合わせ

二次元コードまたは下記URLより申込
<https://forms.office.com/r/2JNG5DtTYC>

※アピールタイムの登壇希望についても
上記リンクから申込可能です。

株式会社YMFG ZONEプランニング

担当：富原、脇岡、高畠

TEL：083-223-4202

Mail：ppppfi@ymfg.ym-zop.co.jp

13:00～15:30 会場：イベントスペース

13:05～13:25 国からの情報提供

『PPP/PFIの推進に向けて～令和7年度アクションプランについて～』

内閣府 民間資金等活用事業推進室 企画官 鈴木 祥弘 氏

【プロフィール】

2001 年 4月 国土交通省 入省

2020 年 7月 国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所 所長

2023 年 4月 内閣府 民間資金等活用事業推進室（PPP/PFI 推進室）企画官



13:25～13:40 国からの情報提供

『国土交通省におけるPPP/PFIの最新動向』

国土交通省 総合政策局 社会資本整備政策課 課長補佐 小林 将 氏

【プロフィール】

1996 年 4月 北海道開発局 入局

2023 年 4月 国土交通省 北海道開発局 建設部 道路計画課

2025 年 4月 国土交通省 総合政策局 社会資本整備政策課 現職



13:50～14:50 北九州周辺自治体の官民連携に関する意見交換

【内容】①各自治体の取組紹介 ②意見交換（事業化に至ったポイントや直面した課題等）

【コーディネーター】内閣府、国土交通省

【進行】株式会社YMFG ZONEプランニング

【登壇者紹介】

▶ 北九州市 富山 彩佳 氏
北九州市 都市戦略局緑政課
公園計画調整係長



【経歴】

2000年4月に北九州市入庁。公園緑地に係る計画設計、工事、維持管理を担当。その後、観光部門を経験。

2022年4月に公民連携に関する業務に従事し、キャンプ場跡地活用などの事業を担当し現在に至る。

▶ 行橋市 鶴 裕之 氏
行橋市 市長公室長



【経歴】

1997年4月に行橋市役所入庁。PFI事業として実施した「行橋市図書館等複合施設整備事業」においては、企画立案の役割を担い、関係部署と連携しながら事業を推進。

2019年に国土交通省PPPサポーターに任命。

2021年に内閣府PPP/PFI行政実務専門家に任命。

▶ 田川市・
株式会社BOOK
(いいかねPalette
運営事業者)



平塚 幸雄 氏 (写真左)

田川市 建設経済部

産業振興課

課長補佐兼企業雇用商工係長

【経歴】

1994年4月に田川市役所入庁。

2022年4月に産業振興課に配属。「いいかねPalette」及び「田川伊田駅舎」について、収益面等の運営が円滑に行われるよう、側面支援を行う業務に従事。

青柳 考哉 氏 (写真右)

株式会社BOOK 代表取締役

【経歴】

2016年に東京から地元福岡県田川市にUターンし、(株)BOOKに入社。廃校活用した複合施設「いいかねPalette」の立ち上げに従事。

いいかねPaletteの運営に苦労する事もあったが、収益改善に奮闘し、2022年に代表取締役役に就任。

【内容】官民連携事業に携わる民間事業者から、自社の取組や事業実績をアピールする

募集

1. 1事業者5分程度で、計3社程度にご登壇いただく予定です。
2. 自社の取組や官民連携事業の実績、今後の展望等を発信できる機会ですので、ご登壇についてご検討ください。なお、登壇ご希望の方はフォームからお申し込みください。

15:30～17:20 官民対話（オープン型サウンディング）

会議室A

イベントスペース

15:30
～
16:20

▶ 福津市 都市計画課
「東部下水道終末処理場跡地の利活用」

【現状】
JR東福間駅周辺地域の整備が進行している中、整備対象地は、「パークアンドライド用駐車場」として、整備する計画である。

【サウンディングの目的】
整備対象地において官民連携及び民間主導での、時間貸し有料駐車場整備を第1目標としつつ、その他利活用方法についても幅広く探る。

▶ 北九州市 事業推進課
「門司港地域複合公共施設整備に伴う全体管理について」

【現状】
新整備する複合公共施設について、建物の包括管理に加え、多目的ホールや図書館の指定管理業務も含めた全体管理者の募集を検討。

【サウンディングの目的】
全体管理を行う場合の懸念点や実現可能性（運営手法、ノウハウ等）等を探る。

16:30
～
17:20

▶ 北九州市 緑政課
「的場池公園内旧北九州ハイツ跡地活用事業」

【現状】
令和2年1月に閉館となり、新活用する事業者がいなかったことから、解体する方針が示されている。

【サウンディングの目的】
解体後の跡地について、運動施設や収益施設、遊戯施設等幅広い活用方法や施設の整備を可能にする多様な事業スキームを探る。

※各テーマの詳細、補足資料等については、YMFG ZONEプランニングのホームページに掲載しておりますのでご覧ください。
(URL : <https://www.ym-zop.co.jp/news/article/index.html?id=366>)

官民対話
申込

1. 官民対話は、上記に記載しているテーマにて行います。関心のあるテーマについて、提案者・助言者として積極的にご参加ください。
2. 官民対話への提案者・助言者としての参加は事前申込が必要となります。また、ご参加頂く提案者・助言者の会社名等について、官民対話参加者間で共有させていただきますので予めご了承ください。

現地会場のご案内

- <会場名>
■COMPASS小倉（正式名称：北九州テレワークセンター）
- <住所>
■福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目8-1（AIMビル6階）
- <交通アクセス>
■電車でお越しの方：小倉駅から徒歩5分
■お車でお越しの方：
北九州都市高速 小倉駅北ランプから車で3分
- <駐車場>
■AIMビル 地下駐車場をご利用ください。

